4

教員の不祥事防止について

1 懲戒処分等の状況について

(1) 処分件数の推移(事務職員等含む)

令和2年1月31日(金)現在

区分	2 0	2 1	2 2	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	2 8	2 9	3 0	R 1
懲戒	3	1 3	1 9	2 1	3 2	2 5	2 4	2 4	2 9	2 0	1 5	1 6
訓告等	2 1	3 1	6 7	5 8	148	9 7	6 6	4 8	7 3	5 6	5 1	4 7
計	2 4	4 4	8 6	7 9	180	122	9 0	7 2	102	7 6	6 6	6 3

※H20 は不適切な経理処理等(戒告2、訓告等)を含まない

※H27 は教科書関係問題(戒告2、訓告等67)を含まない

(2) 本年度の懲戒処分の状況

令和2年1月31日(金)現在

区分	免職	停職	減給	戒告	懲戒計	前年度末
わいせつ等	3	3	0	0	6	1 0
体 罰	0	0	1	0	1	0
個人情報漏洩等	0	0	0	1	1	1
交通事故 (含:交通違反)	0	0	1	0	1	4
酒気帯び運転等	0	0	0	0	0	3
その他	0	6	1	0	7	8
計	3	9	3	1	1 6	
前年度末	1 0	9	6	0		2 6

2 不祥事防止対策の取組内容と現状について

(1) 不祥事防止の指導・啓発

不祥事防止について、以下のような指導、啓発を行っている。

- ① 啓発資料「平成30年度版 信頼される愛知の教職員であり続けるために」と「携帯用 チェックリスト」の活用
- ② 学校内での不祥事防止の体制づくり

ア 校内研修と情報共有の体制づくり

イ 相談窓口の設置

- ③ 中学校、高等学校の生徒に対するセクハラ啓発リーフレットの配布【本年度より】
- ④ 職場でのケースメソッドを取り入れた話し合い
- ⑤ 全教職員を対象とした校長によるコンプライアンス面談の実施 面談時に用いる不祥事防止チェックリストを、ABCDの4段階のどこにあたるかを チェックする形式に改訂し、より意識を高めさせるようにした

A:そうである B: どちらかというとそうである C: どちらかというとそうではない D:そうではない↔

<u>公務員としての意識について</u>

○で囲む↩

- 1 県民全体の奉仕者であることを自覚し、法律・条例などの関係法令を A B C D≠ 守り、公正に職務を執行するとともに、公務員として求められる姿勢 や心構えを理解して行動している。↓
- 2 公私の別を明らかにし、その職務や地位又は教職員としての立場を ABCD+ 私的利益のために利用はしていない。+
- ⑥ 懲戒処分後の事案に対応した不祥事防止の通知
 - 窃盗事案防止に向けての通知(令和元年8月30日)

窃盗事案を防止するため、以下の内容を周知し、注意喚起を図ること。

【刑事処分】◇窃盗罪:10年以下の懲役又は50万円以下の罰金

【行政処分】◇窃盗:他人の財物を窃取した教職員は、免職又は停職とする。

○ 体罰事案防止に向けての通知(令和元年12月3日)

体罰事案を防止するため、以下の通知を用いて、注意喚起を図ること。

- ○「体罰の禁止及び児童生徒理解に基づく指導の徹底について (通知)」
- ○「体罰根絶に向けた取組の徹底について(通知)」

(2) 県立学校における若手教員に対する研修の充実・強化

研修名	日数 (時間)・受講者	研修内容
初任者研修	1日(うち1時間)	平成31年4月23日に愛知県総合教育センタ
	370 人	一の講堂と大講義室を使って1日日程で行っ
		たが、教職員課が「服務管理」の科目におい
		て不祥事防止を中心に講話を行った。
3年目教員研修	半日 (うち半日)	愛知県総合教育センターにおいて、402名の
	402 人	参加者を4つのグループに分けて、令和元年
		10月21日と28日の2日間で半日日程の研修
		を4回行った。この研修では、特に不祥事防
		止に重点を置いて講義とワークショップを行
		った。
10 年経験者研修	1日 (うち50分)	令和元年12月25日に、愛知県総合教育セン
	228 人	ター講堂において講義形式で不祥事防止につ
		いての講話を行った。

(3) 県立学校における管理職教員に対する研修の強化

研修名	日数 (時間)・受講者	研修内容			
新任校長向けパ	半日 (うち 40 分)	令和元年5月15日の午後、半日日程で研修を			
ワーアップ研修	34 人	行ったが、教職員課県立人事主幹が講話の中			
		で不祥事防止について触れた。			
教頭向けパワー	半日 (うち30分)	令和元年6月21日に1日日程で、教職員課			
アップ研修	353 人	長、同課県立人事主幹が、講話で不祥事防止			
		に重点を置いた話をした。			
特別支援学校部	半日 (うち30分)	令和元年6月4日と5日に、半日日程で92人			
主事向けパワー	95 人	の参加者を二つのグループに分けて、教職員			
アップ研修		課県立人事主幹が講話で不祥事防止に重点を			
		置いた話をした。			

(4) 小中学校における若手教員に対する研修の充実・強化

研修名	日数 (時間)・受講者	研修内容
初任者研修	3日 (うち50分)	令和元年5月15日、22日、29日に、総合教
	512 人	育センターの講堂において、小学校の新任教
		員を2グループ、中学校の新任教員を1グル
		ープに分けて、教職員課小中学校人事グルー
		プが不祥事防止を中心に講話を行った。
10 年経験者研修	2日 (うち50分)	令和元年 12 月 26 日に小学校の教員を対象
	826 人	に、同月27日に中学校の教員を対象に、総
		合教育センターで、教職員課小中学校人事グ
		ループが不祥事防止の講話を行った。

(5) 小中学校における管理職教員に対する研修の強化

研修名	日数 (時間)・受講者	研修内容
新任校長研修会	1日 (うち45分)	教職員課小中学校人事グループが、令和元年
	121 人	10月25日に新任教頭に対して、同年11月
新任教頭研修会	1日(うち30分)	15 日に新任校長対して、に不祥事防止を含め
	176 人	た学校における危機管理について講話を行っ
		ている。
校長会、教頭会	半日 (うち 20~30 分)	今年度4月から6月にかけて、県内ほぼ全域
での講話	1,033 人	において、教職員課の職員が、校長会、教頭
		会に出席して、不祥事防止についての講話を
		行った。

3 次年度に向けた取組

不祥事根絶を目指して、平成 29 年度に改訂した不祥事防止啓発資料『信頼される愛知の教職員であり続けるために』について、令和 2 年度に全教職員に配布するよう内容の見直しを行う。